

売上高業界第1位の「眼鏡市場」 国内1,000店舗目「眼鏡市場 ミッテン府中店」 2021年6月25日(金)グランドオープン

メガネ、コンタクトレンズ、補聴器の販売、その他関連商品の販売を行う株式会社メガネトップ（所在地：静岡県静岡市、代表取締役社長：富澤昌宏）が展開する「眼鏡市場」は、2021年6月25日（金）「眼鏡市場 ミッテン府中店」（東京都府中市）のグランドオープンにより国内1,000店舗に達しました。



● 「レンズの追加料金0円」を全国へ広めた「眼鏡市場」のあゆみ

「眼鏡市場」は、当社が1980年より展開していたメガネ販売店「メガネトップ」のサブブランドという位置づけで、“メガネ一式18,000円（税抜）、レンズ追加料金0円”をコンセプトに、2006年10月7日に静岡県内12店舗、愛知県内1店舗、北海道内1店舗の計14店舗を一斉オープンしました。

当時主流であった「フレームとレンズが別料金」というメガネの料金設定に一石を投じるコンセプトは大きな話題を呼び、初年度（2006年度）には84店舗を、翌2007年度には319店舗を出店、売上は前年比125.5%と大きく上昇し「眼鏡市場」がメインブランドとなりました。

2008年に「メガネトップ」店舗を全て「眼鏡市場」への業態変更を完了させ、その後も積極的に「眼鏡市場」の新規出店を進めた結果、2012年3月期の売上をもって売上高業界1位*となり、2021年現在まで、その地位を守り続けています。

*メガネトップグループ合計、日経MJ「日本の専門店調査」より

「眼鏡市場」店舗数推移



「眼鏡市場」では、新商品の開発も積極的に行い、2010年に販売開始された樹脂フレーム「FREE FIT（フリーフィット）」シリーズや、2011年に販売開始された軽量フレーム「ZEROGRA（ゼログラ）」シリーズ（最軽量モデル：2.8グラム）などは、現在も販売されているロングセラー商品です。

また、2020年3月20日には海外第1号店となる「眼鏡市場 統一時代百貨店台北店」を台湾にオープンし、2021年5月末時点で14店舗を台湾に展開しています。従来の日本と同じく、「フレームとレンズが別料金」が主流であった台湾でも、お客様からの支持を得ています。

●“アイケア”を全国へ、「眼鏡市場」の展望

2021年度は「また行きたくなる店舗を実現する」を経営方針に掲げ、ライフスタイルに合わせてレンズの種類や見え方を提案する「見え方相談」や、デスクワーク時の目の負担を軽減するレンズ『アイリラックス』の拡販など、“アイケア”を通して、ひとりひとりの「見える価値」を高めていくことを目指しています。これからも当社は、人々の“見える”を支援する商品を扱う企業としてお客様、働く人たち“関わる皆の幸せを実現する”をミッションとして事業を展開してまいります。

【眼鏡市場ミッテン府中店】

住所 〒183-0023 東京都府中市宮町1丁目41-2 ミッテン府中2F
営業時間 10:00-20:00
オープン日 2021年6月25日（金）
（プレオープン：2021年5月28日（金））
電話番号 042-319-0059
駐車場 あり



ミッテン府中 外観

【会社概要】

社名 株式会社メガネトップ
所在地 静岡市葵区伝馬町8番地の6 トップセンタービル8F
代表者 代表取締役社長 富澤昌宏
設立年月日 1980年5月
資本金 100百万円（2021年5月末時点）
事業内容 メガネ、コンタクトレンズ、補聴器の販売、その他関連商品の販売
店舗数 国内1,013店舗、海外14店舗（メガネトップグループ合計、2021年5月末時点）
従業員数 4,811人（2021年5月末時点）
コーポレートサイト <https://www.megametop.co.jp/>
「眼鏡市場」ウェブサイト <https://www.meganeichiba.jp/>
お客様からのお問合せ先 株式会社メガネトップ お客様相談室
フリーコール：0120-818-828（受付時間9:00～18:00）

※「眼鏡市場」「ALOOK（アルク）」「レンズスタイル」は当社のグループ店舗です。

<本件に関する報道関係者からの問い合わせ先>

メガネトップ広報事務局 担当：小林（携帯：080-3498-2239）
TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788 E-mail：pr@netamoto.co.jp